

令和5年度

令和6年3月19日



遷喬小だより

3月号③

学校教育目標 **自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成**

学校スローガン **TEAM遷喬 PRIDE遷喬 ~子どもも 教師も 地域も 伸びる学校~**

6年生卒業おめでとう！ そしてありがとう！

今年度、遷喬小学校をしっかりとリードしてくれた6年生が、3月21日、いよいよ卒業の日を迎えます。「切り拓こう～遷喬の大黒柱として～」を合い言葉に、たくさんの取組を進めてくれました。

学校のために何ができるのか、互いに協力しながら、みんなのために動き、自分たちで創意工夫した様々な取組を実践してくれました。開閉会式を工夫した運動会、商店街にぎわいプロジェクト等、みんなの記憶に残るすばらしい実践を残すことができました。

下級生は、6年生の存在の大きさをよくわかっています。6年生を送る会での下級生の出し物やプレゼントがそれを物語っています。6年生のこれまでの日々の積み重ねにより、下級生から感謝される素敵なリーダーとして成長しました。

「おめでとう6年生！ありがとう6年生！」63名一人ひとりに、心を込めて卒業証書を手渡します。遷喬小学校の伝統に新たな歴史を加えた6年生。凜とした晴れ姿を、みんなですっかりと心に刻みたいと思います。

たくさんの思い出とあたたかい励ましを胸に、そして遷喬小学校の卒業生という誇りを胸に、堂々と学舎を巣立ってください。中学校でのさらなる飛躍を期待しています。



山陽新聞桃太郎賞表彰式 6年生商店街にぎわせ隊

3月10日山陽新聞さんたホールにて桃太郎賞の表彰式がありました。代表児童がこの1年間の取組をわかりやすく、思いを込めて発表しました。

卒業式会場にも展示しますのでご覧ください。

3月31日(日)には、桃太郎賞の特集記事が山陽新聞朝刊に掲載される予定です。

また、3月25日(月)～31日(日)には、真庭いきいきテレビMITにて6年生総合学習の特集番組が放送されます。

多くの皆様に支えられながら取り組んできた6年生の様子をぜひご覧ください。



この1年間たいへんお世話になりました

遷喬ランドデザインに基づき、学校経営計画やアクションプランの実行に向けて、全教職員で方向性を確認しながら教育活動を進めてきました。一人一人が受け入れられる温かい学校を目指して、「聴き合いを大切に」「分からないと言える」「おたずねができる雰囲気作り」やUDの視点で学級経営や個別支援をしていくという基盤が全校で整ってきていると感じています。また、目的の明確化、手段の見える化、学びの足跡等を大切に実践により、主体的に学ぶ子どもたちも増えてきていると思います。郷育を中心としたこれらの経験が子どもたちの「自己肯定感を高める」「意志力・気(やる気・本気・根気・元気)を培う」ことにつながってきていると感じています。

保護者・地域の皆様方には、学校行事や郷育、各PTA活動(専門部、学年部)、支部懇談会、登下校の安心安全、学習支援、環境整備等、大変お世話になりました。映画鑑賞会、はぴらいうちわ、はぴらいイルミネーション、はぴらいフォトスポット等のプロジェクト事業により、笑顔の輪が大きく広がりました。

このように本校には、子どもたちや教職員とともに、新たな試みに一緒に挑戦して下さる保護者や地域の皆様が存在しています。

「TEAM遷喬 PRIDE 遷喬～子どもも教師も地域も伸びる学校～」というスローガンの通り、ボランティア、ゲストティーチャー、応援等の力強いご協力があったからこそ、全学年で大きな成果が得られました。植田PTA会長をはじめ役員の皆様方、本校のためにご尽力いただいた全ての皆様に改めて心から感謝申し上げます。